

《 大面積の花畑
だけじゃない 》

残された自生地に咲く海浜植物を探しに 「自然観察会～海浜植物編～」開催します。

開催日：2017年6月18日（日）

環境省は、6月の一ヶ月間を「環境月間」として提唱しています。全国で様々な行事が行われる中、本公園でも自然保護について考えるイベントを多数開催しております。梅雨時期に、ひっそりと咲いている希少な海浜植物を探しに行きませんか。



ハナハタザオ 撮影/2017年6月16日

◆身近な自然保護を始める第一歩

自然の見方や自然観察の手法、私たちが出来る自然保護の考え方などを学びながら、海浜植物を観察します。

■日時/6月18日(日) 10:30～12:00 ※雨天中止 ■場所/砂丘エリア

■受付/海浜口ゲート前 ■定員/20名 ■協力/茨城生物の会、パークパートナー

※観察できる植物の一例…ハナハタザオ、スカシユリ、カワラサイコ、ハマゴウ、カワラナデシコ、他

※今後の天候・気温状況によって咲いていなかったり、観察できない植物もございます。

◆希少な海浜植物を観察します

ハナハタザオは絶滅のおそれのある貴重な植物で、環境省レッドリスト（2012年）では絶滅危惧ⅠA類に指定されています。茎の先に小さな薄紫色の総状花序をつける越年草で、直径1cmほどの清楚な花姿が特徴です。また、カワラサイコは茨城県レッドデータブックで準絶滅危惧に指定されている植物です。



カワラサイコ 撮影/2017年6月16日

◆砂丘エリアの環境保全に尽力するパークパートナー

多くの貴重な生き物が生息する砂丘環境の保全、啓発活動で活躍する2団体をご紹介します。身近な自然を守ることが、環境保全につながります。

【野生植物パートナー】 本公園内に自生する貴重な海浜植物などの野生植物の保護・育成と併せて、その貴重性と保全する意義を外部へ啓発する活動も行っています。

【砂丘美化パートナー】 多くの貴重な生き物が生息砂丘環境を保全するために、外来生物の除去や実生のマツの伐採などを行い、海浜植物の生育環境を守ります。



野生植物パートナー活動状況
撮影/2017年6月16日

Information

7/15(土)から8/31(日)まで、
「とびっきり！夏フェア！」を開催します。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 服部・田代
TEL:029-265-9001(報道関係者の方は029-265-9004・9005迄) FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <http://www.hitachikaihin.jp>